

レポート
No. 368



日本共産党区議会議員 おぐり智恵子の

議員活動報告

自宅:中央区日本橋浜町3-41-5-1002
Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

核兵器のない平和で公正な世界のために

「原爆ドーム」おぐり・絵



原水爆禁止2014年世界大会

広島と長崎に原爆が投下されて69年。今年も原水爆禁止2014年世界大会が開かれ、私（おぐり智恵子）は日本共産党区議団を代表して、8月4〜6日、広島大会に参加しました。

2015年NPTに向け

核兵器禁止条約を求める声は、いま世界の一大勢となり、条約の交渉開始を求める国連総会決議は加盟国の3分の2を超える賛成で採択されています。しかし、一部の核保有国は「核抑止力」論に固執し、核兵器廃絶の実現



「核兵器なくそう女性のつどい」で世界大会参加の女性海外代表と記念撮影。左から2番目がおぐり。

世界の核兵器

国名	数(発)
アメリカ	7700
ロシア	8500
イギリス	225
フランス	300
中国	250
インド	90-110
パキスタン	100-120
イスラエル	80
北朝鮮	6-8
合計	17270

左表/原水協世界大会パンフより(出典:Oxford University Press)

を正面から議論することに反対しています。来年2015年は核不拡散条約(NPT)再検討会議の年です。2010年NPT再検討会議では「すべての核兵器国に具体的な軍縮・廃絶努力に着手するよう呼びかけ」ています。核兵器の全面禁止に抵抗する

核保有国や同盟国を動かすために、世界各国で草の根から、核兵器禁止条約の交渉開始を求める世論を広げよう―原水禁世界大会の呼びかけに応え、地域でも署名に取り組みでいきたいと思っています。

2020年までに核廃絶を
広島市・長崎市が中心となつて1982年に設立した、核兵器廃絶をめざす「平和首長会議」は現在158カ国・地域の6127の都市、(国内では1460都市)に広がっています。

私たちが区議団は、区長に加盟を繰り返し求めてきましたが、2010年に中央区も平和市長会議(昨年「平和首長会議」に名称変更)に加盟しました。

平和首長会議は2020年までに核兵器廃絶を目指す「2020ビジョン(緊急行動)」を進めています。中央区も積極的に行動するよう、これからも求めていきます。

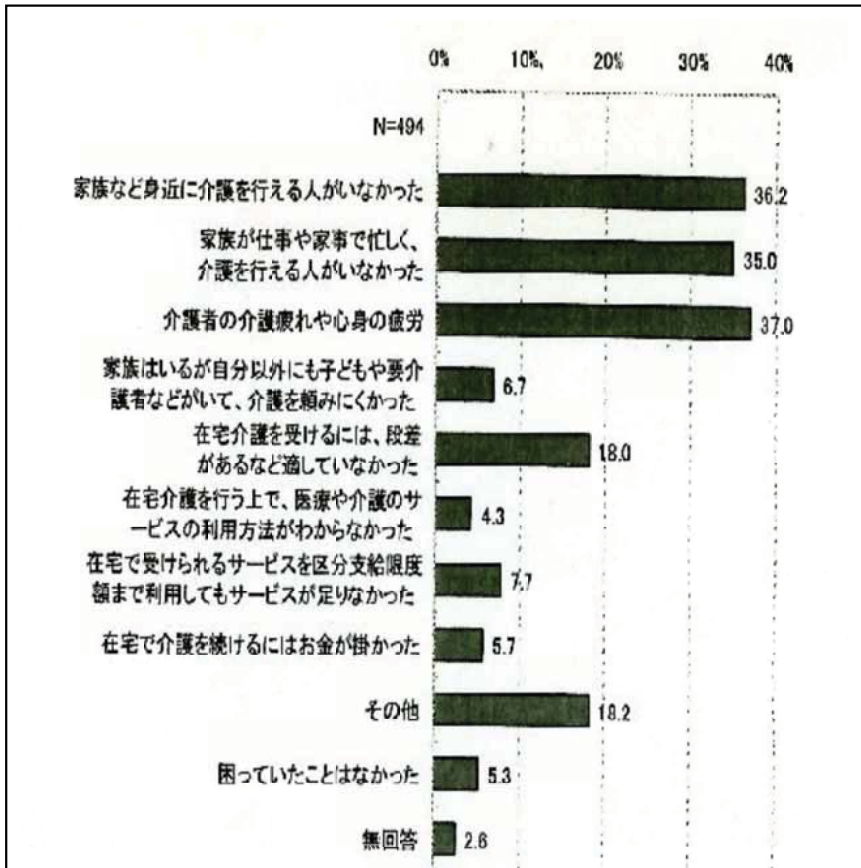
*** 特養ホームの増設や家族の介護負担の軽減を ***

先日、「十思の特養に要介護4の夫の入所を申し込んだけれど、八〇何番目という通知が来た。二人きりの世帯でこれからどうしたらいいのか」というお電話がありました。9月から入所が始まるケアサポート十思の特養ホームの定員は29名。「身近な地域に特養ホームの増設を」の要求は

切実です。今年3月発行の「中央区高齢者の生活実態等調査及び介護サービス利用状況等調査報告書(※)」では、現在介護の必要がない元気な高齢者の方も、在宅で介護保険を利用している方やすでに施設に入所している方も、「区が



力を入れるべき施策」として「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」や「特養ホームや有料老人ホームの建設の促進」を望む割合が高くなっています。「医療・介護総合法」の強行で、要支援1、2の高齢者の訪問介護・通所介護を介護保険サービスから外したり、特養ホームの入所対象を原則「要介護3以上」に制限するなど介護保険制度がいくつか改悪されようとしています。



【グラフ】特養ホームなどに入所している方への調査で「現在の施設に入所するまでに困ったことは何ですか」という設問に対する回答（複数選択可）。介護者の介護疲れや心身の疲労が最も高い。（※の報告書より抜粋）

今後、区が実施する介護サービスがますます重要になってきます。私は、これからの住み慣れた地域で安心して介護サービスを受けられるよう、施設の増設や「24時間切れ目のない介護サービス」の充実を求めていきたいと思います。

—9月の区議会各委員会の開会日程—

- 4日 ●企画総務委員会
- 5日 ●環境建設委員会
- 8日 ●区民文教委員会
- 9日 ●福祉保健委員会
- 10日 ●築地市場等街づくり対策特別委員会
- 11日 ●オリンピック・パラリンピック対策特別委員会
- 12日 ●少子高齢化対策特別委員会
- 16日 ●地域活性化対策特別委員会
- 17日 ●防災等安全対策特別委員会

無料 法律・生活相談会

毎月第1・3火曜日 3時～
(8月は26日) 予約制です
事前にご連絡ください

区議会控室

03 (3546) 5563